

平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 日本セラミック株式会社
 コード番号 6929 URL <http://www.nicera.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 真一
 問合せ先責任者 (役職名) IR担当執行役員 (氏名) 藤原 佐和子
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0857-53-3838

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	14,711	1.1	2,686	10.4	3,085	25.5	2,248	24.6
29年12月期第3四半期	14,549	1.2	2,432	27.6	2,458	102.6	1,804	103.8

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 1,492百万円 (25.4%) 29年12月期第3四半期 2,001百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	82.61	
29年12月期第3四半期	68.38	65.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	56,904	52,826	89.5
29年12月期	57,253	52,792	88.7

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 50,921百万円 29年12月期 50,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		50.00	50.00
30年12月期		0.00			
30年12月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	3.7	3,600	9.1	3,800	10.8	2,650	10.3	97.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	27,231,257 株	29年12月期	27,231,257 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	12,706 株	29年12月期	12,269 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	27,218,796 株	29年12月期3Q	26,385,882 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては現時点で判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州など一部にやや一服感が出ているものの米国を中心として企業活動や消費活動に停滞感はなく引き続き良好に推移しておりますが、米中貿易摩擦により両国の生産、消費活動への影響や世界経済に及ぼす影響が不透明であることから先行きについては懸念されます。わが国経済においては、台風や地震など自然災害が相次ぎはしたものの、良好な企業収益や、雇用の安定化などを背景に復興需要なども取り込み比較的景気は安定して推移しました。

このような経営環境の中、当社グループでは増加が見込まれる自動車の電動化、安全性強化のためのセンサ製品の開発拡販に努め、コスト削減のための改善活動を継続しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は14,711百万円（前年同四半期比1.1%増加）となりました。利益面では営業利益が2,686百万円（前年同四半期比10.4%増加）となり、経常利益は為替が比較的安定していたことにより3,085百万円（前年同四半期比25.5%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,248百万円（前年同四半期比24.6%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少し45,269百万円となりました。その主な要因は、配当金や法人税の支払いにより現金及び預金が442百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が683百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ316百万円減少し11,635百万円となりました。その主な要因は、減価償却により有形固定資産が136百万円減少したこと、株価の下落により投資有価証券が150百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ382百万円減少し4,078百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が228百万円減少したこと、未払法人税等が131百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ33百万円増加し52,826百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金881百万円増加したこと、為替換算調整勘定が620百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益3,062百万円や利息及び配当金の受取による209百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、売上債権の増加720百万円や法人税等の支払額843百万円などのキャッシュ減少要因により2,107百万円の収入（前年同四半期3,661百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の満期により2,097百万円の収入、生産設備など有形固定資産の取得による618百万円の支出などにより1,504百万円の収入（前年同四半期684百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、当社による配当金の支払などにより1,361百万円の支出（前年同四半期1,503百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は2,154百万円増加し23,879百万円（前年同四半期20,802百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成30年2月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,041	34,598
受取手形及び売掛金	4,184	4,868
たな卸資産	5,389	5,226
繰延税金資産	233	250
その他	458	327
貸倒引当金	△7	△1
流動資産合計	45,300	45,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,959	4,809
機械装置及び運搬具（純額）	1,392	1,371
土地	3,160	3,186
建設仮勘定	1	17
その他（純額）	192	184
有形固定資産合計	9,706	9,570
無形固定資産		
土地使用権	445	418
その他	37	39
無形固定資産合計	483	457
投資その他の資産		
投資有価証券	1,719	1,569
その他	132	128
貸倒引当金	△89	△90
投資その他の資産合計	1,762	1,608
固定資産合計	11,952	11,635
資産合計	57,253	56,904

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651	2,422
設備関係支払手形	69	145
未払金	402	317
未払法人税等	526	395
賞与引当金	21	87
役員賞与引当金	30	22
その他	263	219
流動負債合計	3,964	3,610
固定負債		
退職給付に係る負債	191	204
繰延税金負債	269	224
その他	35	39
固定負債合計	496	468
負債合計	4,461	4,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,994	10,994
資本剰余金	13,319	13,319
利益剰余金	23,808	24,689
自己株式	△20	△21
株主資本合計	48,102	48,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	527	423
為替換算調整勘定	1,983	1,363
退職給付に係る調整累計額	152	152
その他の包括利益累計額合計	2,662	1,939
非支配株主持分	2,027	1,904
純資産合計	52,792	52,826
負債純資産合計	57,253	56,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	14,549	14,711
売上原価	10,510	10,414
売上総利益	4,038	4,297
販売費及び一般管理費	1,606	1,611
営業利益	2,432	2,686
営業外収益		
受取利息	237	236
受取配当金	18	30
為替差益	-	52
受取地代家賃	75	80
その他	24	40
営業外収益合計	355	439
営業外費用		
為替差損	289	-
貸貸収入原価	31	36
売上債権売却損	7	2
その他	0	1
営業外費用合計	329	40
経常利益	2,458	3,085
特別利益		
固定資産売却益	0	7
投資有価証券売却益	21	0
新株予約権戻入益	4	-
特別利益合計	26	8
特別損失		
固定資産除却損	32	31
特別損失合計	32	31
税金等調整前四半期純利益	2,452	3,062
法人税、住民税及び事業税	568	770
法人税等調整額	△8	△16
法人税等合計	560	753
四半期純利益	1,892	2,308
非支配株主に帰属する四半期純利益	88	60
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,804	2,248

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,892	2,308
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	△103
為替換算調整勘定	97	△712
その他の包括利益合計	108	△815
四半期包括利益	2,001	1,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,891	1,524
非支配株主に係る四半期包括利益	109	△32

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,452	3,062
減価償却費	649	666
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	66	66
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11	△7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	44	12
受取利息及び受取配当金	△255	△267
為替差損益(△は益)	210	25
投資有価証券売却損益(△は益)	△21	△0
固定資産売却損益(△は益)	△0	△7
固定資産除却損	32	31
売上債権の増減額(△は増加)	310	△720
たな卸資産の増減額(△は増加)	362	96
仕入債務の増減額(△は減少)	△99	△196
その他	218	31
小計	3,963	2,787
利息及び配当金の受取額	202	209
事業構造改善費用の支払額	-	△46
法人税等の支払額	△504	△843
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,661	2,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,480	△7,121
定期預金の払戻による収入	9,267	9,219
有価証券の取得による支出	△2	△2
有形固定資産の取得による支出	△443	△618
有形固定資産の売却による収入	1	23
無形固定資産の取得による支出	△22	△3
投資有価証券の売却による収入	47	1
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	△46	-
その他	△4	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△684	1,504
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	52	-
自己株式の取得による支出	△285	△1
配当金の支払額	△1,271	△1,359
その他	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,503	△1,361
現金及び現金同等物に係る換算差額	△156	△96
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,317	2,154
現金及び現金同等物の期首残高	19,485	21,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,802	23,879

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、電子部品及びその関連製品の研究開発、製造並びに販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。